

原田市長の



散歩道

さんぽみち



明けましておめでとう
1やうきやう

新年明けまして、おめでとうございます。今年も、拙文で恐縮ですが「市長の散歩道」をよろしくお願いいたします。

袋井市では、昨年、新市誕生5周年を記念して、「未来へ贈る市民の夢プロジェクト」と題し、後世に残る市の事業を市民から募集した。

この趣旨は、今を生きている私たちが、未来の袋井市民に喜んでもらえる何かをプレゼントしようとするもので、健康、環境、子育て、文化・芸術など様々な分野から73件の夢多い提案があった。

8人の市民代表の委員が選考した結果、地域の資源を有効に生かしていることや大勢の市民ボランティアが参加できることが評価されて、「誇れるふるさとの川づくりプロジェクト」が第1位に選ばれた。

第2位には、遊休農地（耕作放棄地）を市民参加で農地として再生する「袋井フロンティア農園プロジェクト」が入った。第1位のプロジェクトは、市の中心を流れる原野谷川の水質や周辺の環境を改

「未来へ贈る夢」

善して、多くの市民が集まるスポットにしようとするものだ。

水質を向上させるためには、静岡理工科大学の先生にも加わっていただきたい。上流の掛川市との共同作業も必要となる。家庭からの排水も浄化していかなければならない。さらに、水辺環境を整えるためには、県の河川工事の協力も必要になる。

こうした多くの課題はあるが、大勢の市民が参加して、5年間かけて、原野谷川の流れを四国の四万十川のように変えていくことを想像すると胸がワクワクする。

今年から始まるこのプロジェクトに一人でも多くの皆さんに参加していただき、事業が進んでいく素晴らしい達成感と社会貢献した満足感を味わってほしいと思う。

ちなみに私は、中東遠地域の未婚の男女すべてにエコパへ集ってもらい「エコパお見合いフェスティバル」を開くことを提案したが、婚活している人以外への広がりがないことから選にもれてしまい、残念であった。



1人分の野菜量80g

『毎月19日は、食育の日』 1皿で1日の野菜量5分の1以上がとれます

油揚げの和風サラダ

- 材料(5人分)
- 油揚げ 40g
 - ダイコン 150g
 - ニンジン 50g
 - キュウリ 1本
 - 水菜 100g
 - A
 - 酢 大さじ4
 - しょう油 小さじ1強
 - 砂糖 小さじ2
 - 練りワサビ 小さじ1
 - 油 小さじ2

- 作り方
- ①ダイコンとニンジン、キュウリは、せん切りに、水菜は、3cm長さに切る。冷水につけ、パリッとさせ、水気をよくきっておく。
 - ②ボウルにAを入れてよく混ぜ合わせ、ドレッシングを作る。
 - ③よく熱した焼き網に油揚げをのせ、両面を焼き色がつくまで中火で焼き、縦半分に切って、さらに5mm幅に切る。
 - ④①と③をさっくりと合わせて器に盛り、②を回しかける。
- 栄養価(1人分) エネルギー74kcal/たんぱく質2.5g/脂質4.5g/カルシウム82mg/鉄0.9mg/ビタミンC18mg/食物繊維1.6g/塩分0.3g

●薬膳まめ知識 消化酵素を多く含むダイコンは、食べすぎで胃が疲れているときにお勧めな食材。お酢の酸味は、食欲を高め、はし休めにピッタリです。

表紙のことは

お正月をテーマとした新年号の表紙写真。今年は題材に、「絵馬」の奉納シーンを選んでみました。新年への願いや思いを書き込み奉納する絵馬。モデルの3人が書いてくれた願いは、「幸せになれるように」「みんなが健康で過せよう」「二幸せになれるように」とでした。うーん、偉い。

ちなみに場所は法多山で、撮影後にはもちろん、名物厄除けだんごを食べて帰りました(自腹)。

今年も一年、願いが叶う良い年にしていきましょ。



■市民の動き(平成22年12月1日現在) 人口/86,901人(前月比+1人) 世帯数/30,891世帯(前月比+7)

袋井市の木・花・鳥(平成22年5月16日制定)

市の木:キンモクセイ
庭木として多くの家庭などに植えられ、広く親しまれています。秋にはオレンジ色の花が咲き、甘い香りが漂います。

市の花:コスモス
秋になると、市内各地で彩り豊かなコスモス畑が見られます。可憐で美しく親しみやすい花です。

市の鳥:フクロウ
鎌倉時代の遺塵和歌集の中でも「袋井」に掛けて詠まれるなど、歴史的な関わりが深く、市名と語感的にも類似していることから親しみを感じる鳥です。

